

No.	013	—	3001	事務事業名	ふるさと交流館運営事業	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	産業創出課	係名	ふるさと交流館	電話番号	089-960-6511	メールアドレス	sakura@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	10年度～年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	5 観光・レクリエーションの振興		主要施策	(2) 観光・レクリエーション施設の充実				
	事業の対象	入館者（さくら市場来店者含む）				根拠法令	東温市ふるさと交流館条例						
	事業の目的	最終的	市民の健康・福祉の増進を図ると共に観光及び地域産業の振興を図ります。			今年度	健全経営を心がけ、利用者満足度の向上を目指します。						
	活動内容	①	ふるさと交流館施設維持管理			④							
		②	イベント等の開催（集客への取り組み）			⑤							
		③	地産地消及び安心安全な食への取り組み										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		入館者数	入館者数		人	目標	330,000	330,000	330,000	360,000			
実績			300,189	302,905									
イベント開催・参加		実施回数		回	目標	10	10	10	12				
		実績		8	8								
給食センターへの納入		納入量		kg	目標	15,000	16,000	17,000	20,000				
	実績		15,008	16,252									
DO	予算費目	会計	ふるさと交流館特別会計		費目名	交流館運営			費				
	直接事業費	平成 26 年度決算		平成 27 年度決算		平成 28 年度予算		備考					
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	146,900 千円		142,785 千円		168,700 千円						
	計(A)	146,900 千円		142,785 千円		168,700 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.427 人	8,581 千円	1.427 人	8,593 千円	1.427 人	8,511 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	155,481 千円		151,378 千円		177,211 千円							
一次評価者	ふるさと交流館	総合評価点	D	必要性	3	有効性	3	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	福祉的な利用も展開しており、良質な泉質による効能も高く必要性は高いと言えますが、入館者数の減少もあり、更なる満足度の向上が求められています。												
有効性	地域の主要な観光施設として、知名度も高く、市内外問わず利用者が多い状況であり、情報発信の拠点としての役割も備えており、その有効性は高いと言えます。												
達成度	農産物などの地元新鮮野菜を使った地産地消施策は、概ね達成していますが、温浴施設としての入浴客数の減少が続いており、集客を上げるための広報活動に力を入れるべきと考えます。												
効率性	維持管理面においては、コスト削減が十分図られています。民間の即応性や発想を取り入れることで、収益増加に繋がる余地が多大にあると考えます。												
当面の課題	開館から18年目を迎え、設備面での不安要素が多いため、耐用年数到来の機器については順次更改していく必要があります。また、歳出に見合った入館料設定とするため、料金改定も視野に入れるべき課題です。												
改計画	大規模改修は一度に多大な資金が必要となるため、年次計画により、設備面・装飾面ともに順次更改を行っていきます。												
二次評価者	産業創出課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	年々、施設の老朽化による修繕箇所が目立つようになってきました。また、近年の入館者数の減少により、厳しい運営となっておりますが、お客様のニーズに極力対応できるよう、従業員一同、最善を尽くして取り組んでください。ただし、課題にもあるように、入館料については検討する必要があると思います。指定管理者制度の課題とあわせて検討してください。												